

発行にあたって



岩手県 葛巻町長
鈴木重男

町民の皆様におかれましては、日ごろから町政の各分野におきまして深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、感染拡大防止、あるいは、その影響を大きく受けた地域経済の回復に向けた対策・対応などに追われながらも、まちづくりの様々な分野において成果を生み、形に現れる取組みを進めて参りました。

特に、令和4年度は、複合機能を兼ね備えた「新庁舎」をはじめ、林業の町の広告塔となる「大橋と木製の上屋」、福祉避難所と高齢者の憩いの場を兼ねた「高齢者福祉センター」が完成予定であるほか、デジタル社会における新たな働き方を実現する「サテライトオフィス」もオープン予定であり、まちの新たな拠点による賑わいの創出が期待されるところであります。

また、行事・イベントにおいては、町の基幹産業である酪農が、乳牛導入から130年の記念すべき年を迎えるほか、他に先駆け平成11年から取り組んでいる「脱炭素社会」の実現に向けた取組みにおいては、当町を会場に「全国風サミット」が開催されることとなっており、これらを機に、改めて「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち“くずまき”」を県内外に情報発信して参ります。

現在、社会情勢は、コロナ禍を機に大きく変化・変革しようとしており、特にデジタル社会の到来が、地域経済・住民生活はもとより、行政サービスにも大きく影響が及ぶものと思っております。このような大きな変化・変革の流れの中にあっても、迅速かつ柔軟な対応に努め、町民の皆さんが安全・安心に暮らせ、幸せを実感できるよう、町政運営に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

目次

- 1 p 発行にあたって
- 2 p まちの予算の状況
- 6 p 総合計画体系別の予算の状況
- 21p まちの決算の状況
- 28p まちの財務書類
- 30p まちの行政組織